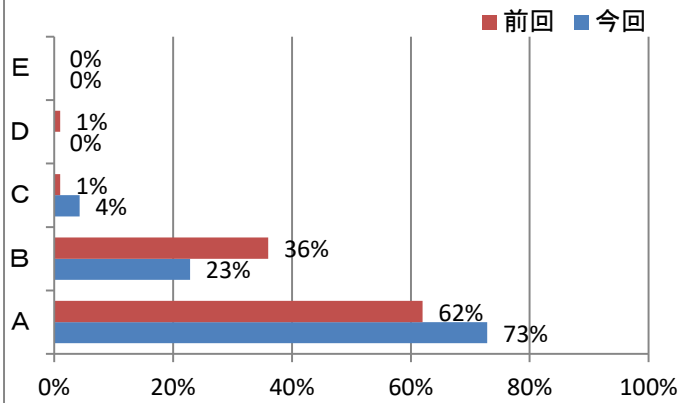
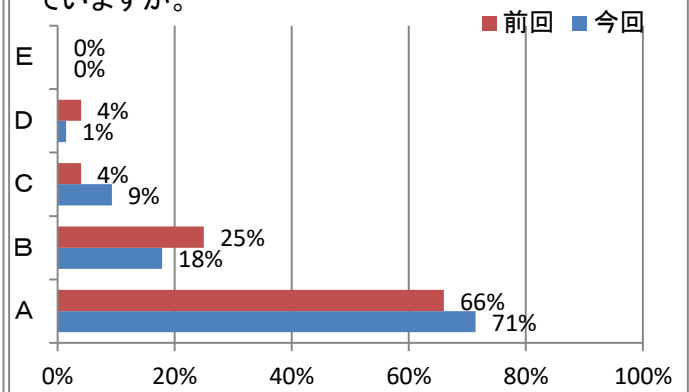


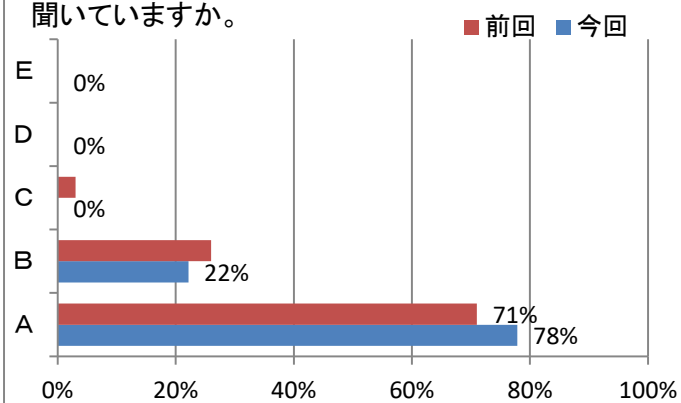
9.授業はよく分かって楽しいですか。



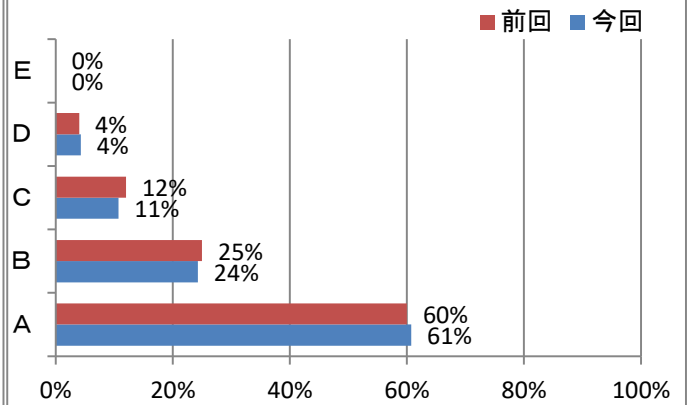
13.分からない勉強はそのままにしないようにしていますか。



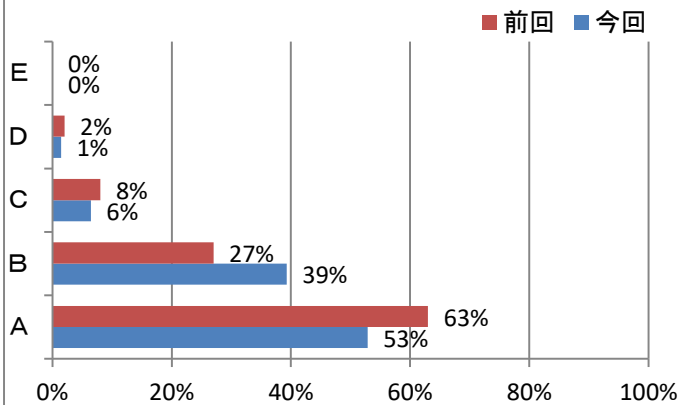
10.先生や友だちの方を見て、最後まできちんと聞いていますか。



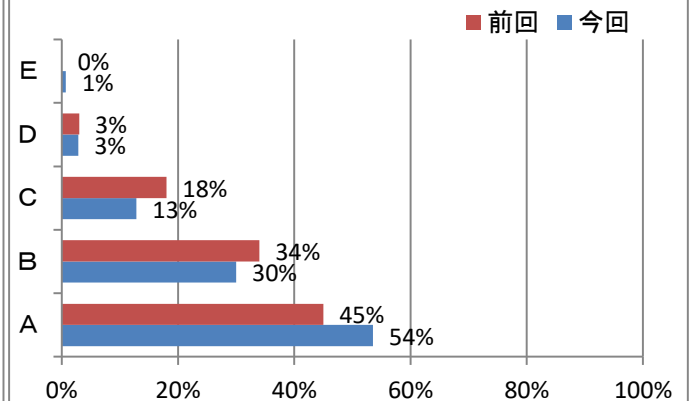
14.休み時間は、よく体を動かしていますか。



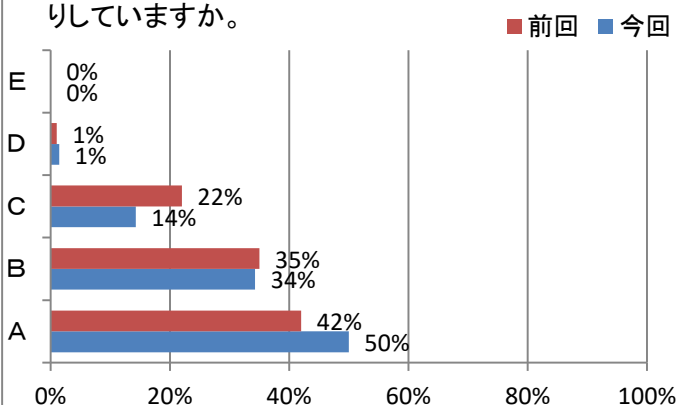
11.分かりやすくノートに書いていますか。



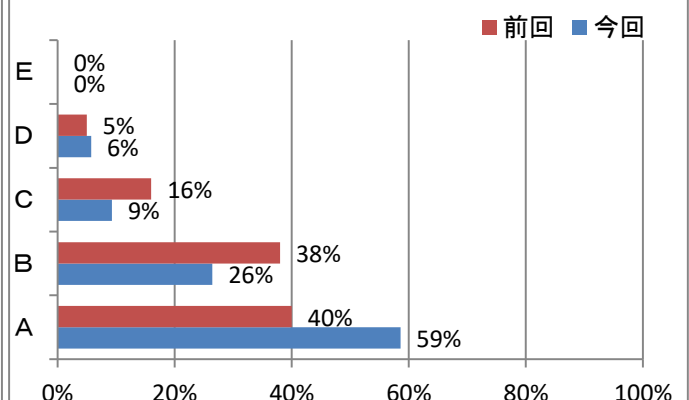
15.読書は好きですか。



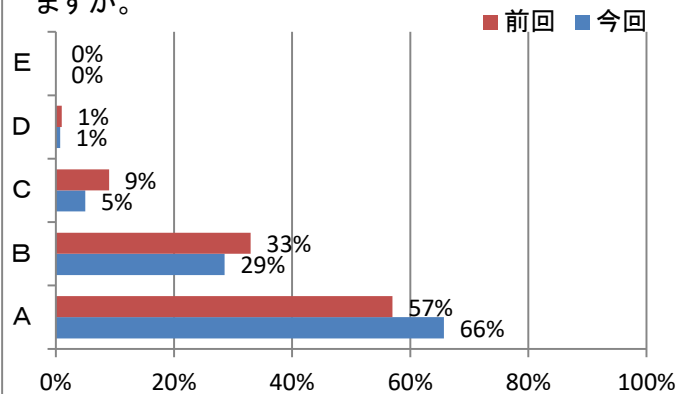
12.授業中によく発言したり、友だちと話し合ったりしていますか。



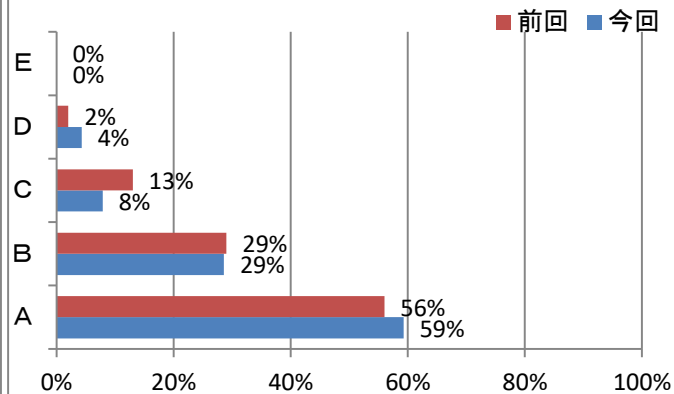
16.図書室などから進んで本を借りていますか。



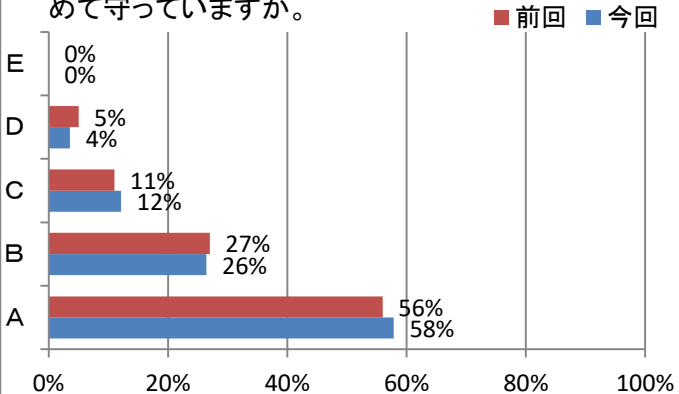
17.家庭学習は、やることを決めて取り組んでいますか。



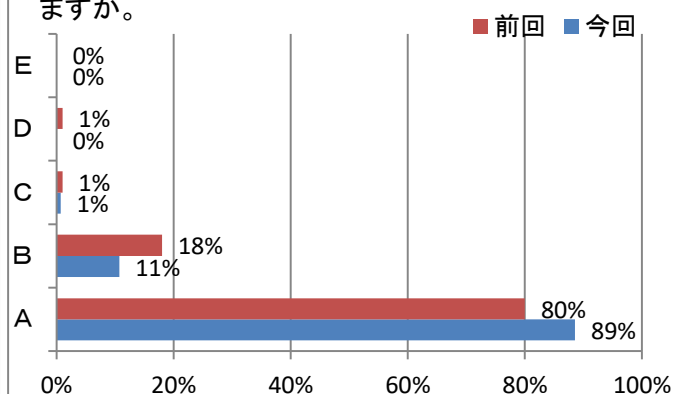
21.困ったときには、先生に相談できますか。



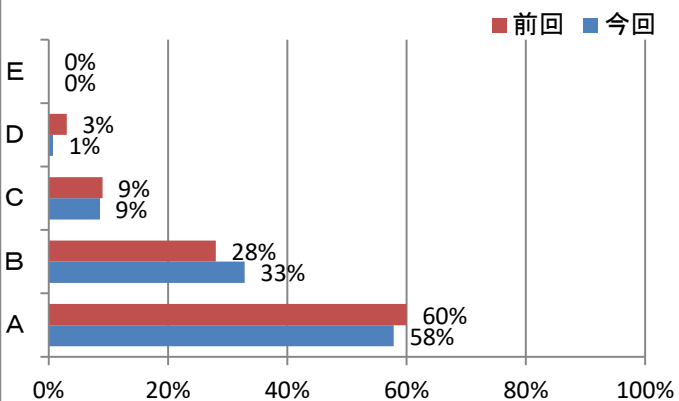
18.テレビを見たりゲームをしたりする時間を決めて守っていますか。



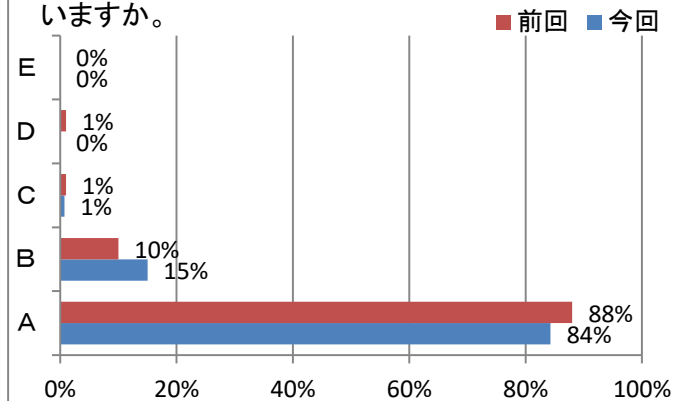
22.あなたは、どの友だちも優しく大切にしていますか。



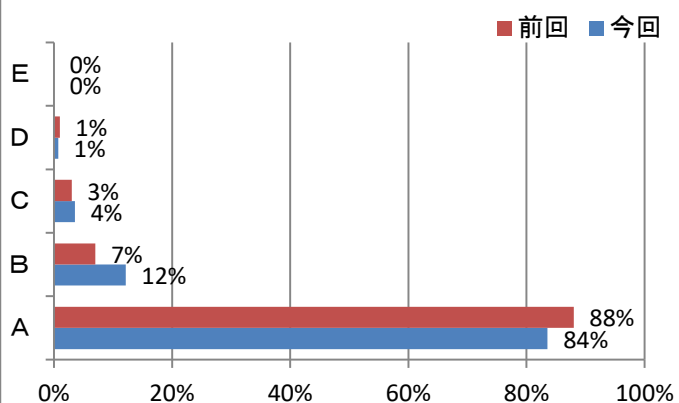
19.早寝・早起きを心がけていますか。



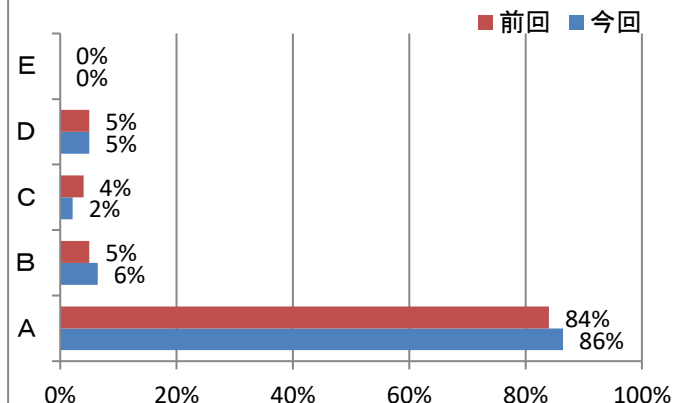
23.あなたは、先生や友だちから大切にされていますか。



20.朝食を食べていますか。



24.あなたは、夢や希望をもっていますか。



児童用アンケート結果考察

| | | | |
|-------------|---|---------------------------------------|--|
| 項目 1 | ○ | 学校生活は楽しいですか。 | 「A」「B」評価を合わせた肯定的な評価は98%であった。ごく少数であるが、否定的な回答をした児童の要因を探るとともに、個別な支援を施していくようにしたい。 |
| 項目 3 | ○ | 自分から進んで、はっきりとした声であいさつをしていますか。 | 「A」評価が56%、「A」「B」評価を合わせた肯定的な評価は88%であり、「はい」と答えた児童は、昨年度の調査から6%上昇した。あいさつをすることができる児童は多くなっていると感じるが、「進んで、はっきりとした声で」については、継続して指導していく必要がある。 |
| 項目 6 | ○ | くつやトイレのサンダルをきちんとそろえていますか。 | 「A」評価が68%から79%と、11%上昇した。言葉かけや毎月のめあてなどで、意識できる児童が増えてきている。引き続き、生活習慣として身につけさせていく必要がある。 |
| 項目 9 | ○ | 授業はよく分かって楽しいですか。 | 「A」評価が62%から73%と11%向上した。「A」「B」評価を合わせた肯定的な評価も96%である。今後も、児童が主体的に学ぶ中で、「できる」「わかる」「楽しい」授業が展開されていくよう、授業改善に努めていきたい。 |
| 項目 11 | △ | 分かりやすくノートに書いていますか。 | 「A」評価が63%から53%と、10%減少した。「A」「B」評価を合わせた肯定的な評価は92%であるが、タブレット等を活用しながらも、児童の「書く力」もつけることができるよう、自主学習の機会も生かしながら、ノートの使い方や書き方の指導を継続していきたい。 |
| 項目 12 | ○ | 授業中によく発言したり、友だちと話し合ったりしていますか。 | 「A」評価が42%から50%と8%向上し、「A」「B」評価を合わせた肯定的な評価についても、84%であった。主体的・対話的な学びに向けて、各学級において授業改善を進めてきたことにより、自分から発言し話し合うことのできる児童が増えた。 |
| 項目 15 16 | ○ | 読書は好きですか。 図書室などから進んで本を借りていますか。 | 「A」評価が45%から54%と、9%上昇した。「A」「B」評価を合わせた肯定的な評価も79%から84%に上昇した。 「A」評価が40%から59%に上昇した。「A」「B」合わせた肯定的な評価も78%から85%に上昇し、「いいえ」と答えた児童が16%から9%に減少した。子ども達が、本をより借りやすくする工夫したり、子どもたちが本に興味を持てるよう読み聞かせを行ったりしたことが、高い評価につながったと考えられる。今後も継続していきたい。 |
| 項目 17 | ○ | 家庭学習は、やることを決めて取り組んでいますか。 | 「A」評価が57%から66%となり、9%上昇した。「A」「B」評価を合わせた肯定的な評価も90%から95%に上昇した。引き続き、家庭学習の定着を図り、学力向上につなげていきたい。 |
| 項目 19 | △ | 早寝・早起きを心がけていますか。 | 「A」評価が60%から58%に減少した。今後も家庭との連携を図り、メディアとのつき合い方も含めて、基本的な生活習慣を身に付けさせていく必要がある。 |

| | | | |
|----------|---|--------------------|--|
| 項目 20 | △ | 朝食を食べていますか。 | 「A」評価が88%から84%に減少した。「はい」と答える児童が100%となるように、家庭への啓発を行っていききたい。 |
| 項目 24 | ○ | あなたは、夢や希望をもっていますか。 | 「A」評価が84%から86%に上昇した。また、「B」評価も、5%から6%に上昇し、「A」「B」合わせた肯定的な評価が、昨年度の89%から92%に上昇した。さまざまな教育活動や、キャリア教育をはじめとする人との関わりにより、児童が自己肯定感を高め、将来に希望を持ってよりよく学んでいこうとしていることが分かる。 |